

概要報告書

2017 年度

事業種別	県域安全事業
団体名	認定特定非営利活動法人 ひこばえ
事業名	DV 被害者の一時保護と自立に向けてのシェルターの健全運営
<p>ひこばえでシェルターを開設してから6年経過した。</p> <p>これまで継続して運営できたことは、経済的には貴財団の助成金で支えて頂いたところが大きい。内部的には、私利私欲を除外視して、活動に協力してくれたスタッフの善意があったからこそである。</p> <p>スタッフが、孤立しがちな被害女性達を支え、同行し、援助を続けていったことは、被害女性達にとっては、自立に向けての一步を踏み出す大きな力となっていた。</p> <p>身重であったり、乳飲み子や幼児、小学生の子どもを抱え、自分のことはともかくとして、子ども達を守りたい一心から、夢中で逃げてきた女性達ばかりである。</p> <p>とにかく、加害者から見つからないところに逃げられ、ゆっくりお風呂に入れ、安心して食べて、寝られる環境に来たことが、被害女性や子ども達にとっては、生きているという感じを十分に味わえた場所となった。</p> <p>そして同じ境遇の者同士が、シェルター内で交流できたことにより、やがて、対等平等な人間関係を築くベースになっていくと思う。</p>	

注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。